

## 令和4年度 後期 ビジネス・キャリア検定試験

ロジスティクス分野  
BASIC級 ロジスティクス

## 試験問題

(6ページ)

## 1. 試験時間 60分

## 2. 注意事項

- (1) 試験問題は、係員の指示があるまで開かないでください。
- (2) 表紙に記載されている試験区分名が、受験票に記載されている試験区分名と同じか確認してください。申請している試験区分と異なる試験区分を受験した場合は採点できず、不合格となりますので、ご注意ください。なお、試験開始後に申し出られても、試験時間の延長はできません。
- (3) 試験問題は、70題あります。
- (4) 試験問題の配点及び合格基準は、次のとおりです。  
(配点) 問題1～問題70 各1点 合計70点  
(合格基準) 試験全体として概ね70%以上の正答。
- (5) 関係法令、会計基準、JIS等の各種規格等に基づく出題については、問題文中に断りがある場合を除き、令和4年11月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。
- (6) マークシート(解答用紙)には、①試験区分名、②氏名、③座席番号、④受験番号、⑤生年月日を正確に記入してください。なお、受験番号の最後の桁は、アルファベットですので、数字と間違えないように注意してください。
- (7) マークシートにマークする際には、HB又はBの黒鉛筆又はシャープペンシルのいずれかで、はっきりとマークしてください。それ以外は使用しないでください。なお、訂正する場合は、採点の際にマークシートの誤読の原因となることがありますので、きれいに消してください。
- (8) マークシートには、所定の事項以外は絶対に書き込まないでください。なお、計算等が必要な場合は、問題用紙の余白又は裏面を使用してください。
- (9) 解答の方法(真偽法)は次のとおりです。  
ア. 1つ1つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。  
イ. マークシートには正・誤をマークする欄があります。問題番号及び問題文に従って正しいと思う場合には正の欄に、誤っていると思う場合には誤の欄にマークしてください。
- (10) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えできません。
- (11) 試験中にトイレへ行きたくなった場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。
- (12) 試験終了時刻前に解答が済み、退出する場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。ただし、試験開始後30分間及び終了前10分間は、退出できません。なお、退出する場合は、周りの受験者に配慮して、静かに退出してください。
- (13) 試験終了の合図があったら速やかに筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。
- (14) 試験終了後、マークシートを必ず提出してください。ただし、試験問題は、持ち帰ることができます。なお、マークシートが提出されていない場合は、失格となります。
- (15) 替え玉受験、試験中に受験者間で情報を授受する行為、指定されたもの以外のものを机の上に置く行為、カンニング行為、他の受験者の迷惑となる行為、係員の指示に従わない場合などは、不正行為とみなされます。不正行為とみなされた場合は、直ちに退場となり、当該期に受験する試験区分のすべてが失格となります。
- (16) 試験問題の転載、複製などを固く禁じます。
- (17) 試験終了後の正解表の公表、合格発表等のスケジュールは、受験票に記載しておりますので、ご確認ください。

- 問題 1 貨物軽自動車運送事業には、125cc以下の二輪自動車（バイク）や自転車による貨物運送を行う事業も含まれる。
- 問題 2 船舶輸送は、トラック輸送と比較して貨物に与える衝撃が少なく、荷の損傷に対する安全性が高い。
- 問題 3 貨物利用運送事業には、第 1 種～第 3 種の 3 区分がある。
- 問題 4 トラック輸送の長所の一つとして、ドア・ツー・ドアの一貫輸送サービスが可能な点が挙げられる。
- 問題 5 航空輸送は、環境負荷（トンキロ当たり CO<sub>2</sub>排出量）が他の輸送手段に比べて格段に高い。
- 問題 6 トラック輸送における実車率とは、1 運行で走行した総距離に対して貨物を積んで走行した距離の比率をいう。
- 問題 7 特急コンテナ電車（スーパーレールカーゴ）やスーパーグリーン・シャトル列車は、どちらも東京－大阪間を12ftコンテナ輸送専用として運行されている。
- 問題 8 建築基準法では、準工業地域は営業倉庫を建築できない用途地域である。
- 問題 9 倉庫の役割には、物資の需要と消費のバランスの調整がある。
- 問題10 トラック等を保有している 3 P L 事業者を、ノンアセット型 3 P L 事業者という。
- 問題11 実際の物流現場は倉庫会社や運送会社に任せるので、3 P L 事業に携わる人材には、物流現場のオペレーション能力は不要である。
- 問題12 物流インフラには、鉄道、道路、港湾、空港などが含まれる。
- 問題13 包装とは、物品の輸送や保管等に当たって、物品の品質及び状態を維持または保護するために、適切な材料や容器等を物品に施す技術及び施した状態をいう。

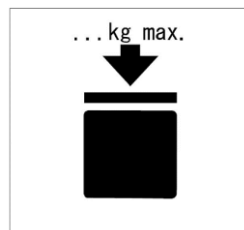
- 問題14 返品、回収、廃棄に伴う物流を総称して、グリーンロジスティクスという。
- 問題15 欠品と過剰在庫を削減するために、ロジスティクス部門と生産部門との間で将来の需要予測値を共有し、需要に即した生産計画を立案する。
- 問題16 荷主企業が自らの在庫を削減するために、調達におけるリードタイムを短くすると、調達先では在庫が増え、資金繰りが悪化する危険性もある。
- 問題17 荷主企業における顧客サービスとは、受注時の過去の購入履歴の照会や製品アドバイス、営業の各種提案、故障時の修理や保守が対象であり、物流サービスは含まれない。
- 問題18 物流サービスには、注文時における納入予定日の回答は含まれない。
- 問題19 物流サービス水準とは、発荷主と着荷主間などで取り決めた明確な物流サービス内容とそのレベルのことである。
- 問題20 100万延実労働時間当たりの死傷者の数を測る労働災害の指標を、強度率という。
- 問題21 トラックドライバーの身だしなみの良し悪しは、物流品質の対象には入らない。
- 問題22 物流システムとは、輸送、配送、保管、荷役及び包装の5つの機能を有機的に結合した仕組みである。
- 問題23 トラックターミナルの多くは、民間企業の施設である。
- 問題24 納品箱に貼られたSCMラベルのバーコードをスキャナで読み取り、納品元から伝送されたASNの納品明細データと照合すると、開梱せずに自動検品できる。
- 問題25 物流センターからの出荷時に、運送事業者のトラックドライバーは受領書と現物を確認し、車両に積み込む。
- 問題26 在庫不一致の発生原因の一つに、入荷検品ミスがある。

問題27 販売競争が激しいために大半のメーカーの物流システムでは、在庫保管拠点を顧客の近くに分散配置して物流サービスレベルを高めている。

問題28 物流センターの運営コスト等を、納入業者に納品額の一定比率（％）で負担してもらう方法を、個建単価方式という。

問題29 冷蔵庫や洗濯機などの大形製品は、個装のまま輸送されるので、このような包装は個装であって外装でもある。

問題30 下図の荷扱い指示マークは、逆積み、横積み禁止を示している。



問題31 ユニットロードは、パレット、コンテナなどを使って一つの単位にまとめた貨物であり、この目的に合致する1個の大形の物品に対しても適用する。

問題32 ユニットロードの機材は平パレットとコンテナであり、ロールボックスパレットはその機材には含まれない。

問題33 パレットへの段ボール箱積付けパターンのうち、地震や輸送時に最も荷崩れし易いものは、ブロック積みである。

問題34 下図は、ボックスパレットである。



問題35 鉄道コンテナで輸送する場合のメリットの一つは、輸送途中に積荷の積み卸し作業が発生しないので、製品破損のリスクがトラックによるバラ積み輸送に比べて少ないことである。

問題36 フレキシブルコンテナとは、1トン程度の非危険物の粉粒状貨物をプラスチックフィルムやゴム・樹脂加工布で作られた袋に入れて保管もしくは輸送するコンテナのことである。

問題37 保管とは、在庫を品質・数量の保持など適正な管理のもとで蔵置することである。

問題38 倉庫内での貨物の保管場所は、貨物の荷姿や質量の大小などに関係なく、出荷頻度を基準に決定する方が、保管効率の観点で効率的である。

問題39 普通倉庫の保管料・荷役料は、国土交通省が定めている。

問題40 普通倉庫の3期制の保管料とは、1年を3分割し、それぞれを1期として積算する料金体系である。

問題41 保管機器のパレットラックには、パレタイズド貨物が傾斜式流動棚のローラコンベヤ上をラックの背面から前面に流れてくる流動ラック（フローラック）も含まれる。

問題42 自動倉庫は、トラックからの積卸しを自動で行うための設備である。

問題43 物流過程における荷役は、マテリアルハンドリングに包含される。

問題44 荷役作業には、建屋内や敷地内の運搬は含まれない。

問題45 SKUとは、同一品目の色・柄・サイズの違いを一つにまとめた商品単位のことである。

問題46 出荷伝票やピッキングリストに基づいてピッキングする方法を、リストピッキングという。

問題47 物流拠点で扱う一般的な貨物を搬送するコンベヤは、バラ物用コンベヤである。

問題48 小型運搬車的一种であるパレットトラックは、パレタイズド貨物にフォークを差し込んで、パレットのリフトアップも搬送も人力で行う簡易なMH（マテリアルハンドリング）機器である。

問題49 自家輸送は、一般的には、復荷の確保などができずに、運行効率が営業輸送よりも悪くなり、コスト高になりやすい。

問題50 輸送は、生産者あるいは供給者と需要者間の時間の隔たりを克服する経済活動である。

問題51 宅配などで使用される軽トラックとは、総排気量が660cc以下かつ最大積載量が350kg以下のトラックである。

問題52 航空貨物の輸送容器として用いられるコンテナやパレットは、ULD（ユニットロードデバイス）と呼ばれる。

問題53 鉄道貨物輸送の運賃料金は、発着駅間のレール運賃・料金の他に、発荷主から発駅までの發送料及び着駅から着荷主までの到着料で構成されている。

問題54 カーフェリーの運賃は、トラックやトレーラーの積載貨物量によって決まる。

問題55 PQRST分析とは、製品そのものの分析、物量の分析、モノの流れの分析、物流インフラ条件の分析、時間に関する分析の5つをいう。

問題56 各物流拠点からの配送エリアを、配送効率の観点から決めるときは、行政区域にとらわれず、道路や地形状況等の地理的条件から決める方が合理的である。

問題57 配車担当者になるには、運行管理者の資格取得が必須条件となる。

問題58 中型免許の受験資格は、18歳以上である。

- 問題59 J A Nコードは日本固有の呼び名であり、国際的にはG T I Nと呼ばれている。
- 問題60 集合包装用商品コードは、常に消費者が小売業の店頭で購入する単位（J A Nコードにより識別される単位）で印刷されている。
- 問題61 E D I（電子データ交換）では、受発注や入出荷などに関わるデータを、予め定められた形式に従って電子化し、インターネットや専用の通信回線網などを通じて送受信する。
- 問題62 ピッキングリストは、後続の作業も含めて効率性を高めるために、商品の品目コード順や商品の名称順に並べて作成する。
- 問題63 小売業者が卸売業者やメーカーに電子的に発注する場合、E O S端末を用いる。
- 問題64 コンビニエンスストアなどで発注に用いるG O T（グラフィックオペレーションターミナル）には、個々の商品の過去の販売量、推奨発注量などが表示される。
- 問題65 W M S（倉庫管理システム）には、輸送管理の機能も含まれる。
- 問題66 作業管理システム（L M S）における作業生産性分析の分析結果は、倉庫や流通センター等のレイアウト見直しや棚に配置する品目の見直し等にも利用できる。
- 問題67 配送・配車計画は、積載率を上げ、走行時間、走行距離、車両台数等を最小化するために立案する。
- 問題68 S T A R（出荷・輸送・荷受け一貫）ラベルは、I S Oに準拠した荷札である。
- 問題69 運転日報を分析することで、トラック運転者の拘束時間のうち、納品先等での待ち時間がどの程度占めているのかが明らかとなる。
- 問題70 在庫回転率は、「在庫保有量÷1日当たりの平均出荷量」で求められる。